

首都圏の皆様へ 「首都圏たより」

令和5年3月吉日

令和5年3月18日(土)15時から、首都圏在住の元センツウのメンバー11名(千葉県1名・東京都1名・横浜市8名・大和市1名)が、横浜市の居酒屋「今一商店」に集い、「首都圏のセンツウ同窓の集いの今後」について次の通り話し合いました。

コロナ以前に活動していた「首都圏のセンツウ同窓の集い」は、3年間のコロナ禍の影響により活動の中止を余儀なくされておりましたが、コロナの勢いが落ち着き始めた昨年の11月26日に「同窓の集い世話役会」が開催され、今後の運営等について話し合われました。その結果、これまでのように部屋を貸し切ったの大掛かりな開催は困難であるとのことにより、首都圏における「センツウ同窓の集い」は、残念ながら終わりにすることが決議されました。世話役の皆様、大変ご苦労さまでした。

その後、懇親会に移り、参加者は久しぶりの出会いに昔を懐かしむとともに、お互いが思い思いに近況を話し合い、賑やかな宴会となりました。

あるメンバーは、「体力が落ちたので、ウォーキングに精を出している」とか、「勤めが終わったので、やる事が無くなり困っている」、「足腰が痛くて病院通いしている」、また「今年の3月で勤め先を退職する」等、情報交換に花が咲き、お酒もドンドン。“さすがセンツウ社員”との声もありました。

また、その席上において、誰ともなく「同窓の集いは無理だが、有志による定期的な集いをやろう」との声が持ち上がり、「四半期に1回集うこととしては」との意見から、会の名を「センツウ四季の会」とし、今回第1回として発足することとなりました。

「センツウ四季の会」の基本方針は、さし向き次の通りとしました。

- ① 会の名称を「四季の会」とし、会員相互の親睦を目的とし概ね四半期に1回、懇親会を開催する。
- ② 会への参加はどなたでも可とする。
- ③ 会費は無料とし、会参加者は会場での飲食費等を分担支払いする。
- ④ 会には会長を置き、世話役として事務局を置く。選出は会員の中からの互選とする。
- ⑤ 会長はさし向き松原繁弘さん、事務局として鏡給次郎さんが担当する。

以上の通り、「センツウ四季の会」はスタートしました。今後、皆様の中で、ご都合がつかう方は、是非とも参加頂きますとともに、今後ともよろしくお願い致します。

事務局	(連絡先)
○ 鏡 給次郎	(090-4839-6268)
○ 中野 博之	(090-2226-5785)
○ 田村 誠	(080-1206-4828)